

科目名	Aesthetics English I		Subject	Aesthetics English I				
サブタイトル	Aesthetics English I、「実践英語」を実社会で使われる状況に合わせて学び、練習し、応用する科目です。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
1 年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	1 単位	30 時間						
ゲストスピーカー招聘回		なし	◎	○	○	○		
教員名	ELEC			メールアドレス	yca-elec.001@・・・			
教員の略歴	国内の英語学校や中等、高等教育機関にて英語講師として従事し、日本人学習者への英語教授経験があり。ELEC 所属の英語講師として、多数の教育機関や企業などで様々なレベルの英語授業を担当する他、カリキュラムや教材の作成も担当。							
実践的教育	×							
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。							

科目の概要																	
実社会で仕事をする中で英語を使用する際に役立つ「実践英語」を、正確に、また使用される状況に合わせて的確に、わかりやすく使えるようになること目指す。そのために必要な英語句や表現を、使用される状況に合わせて学ぶ。また、多様な協働学習を通して、英語を使う楽しみや、履修後も継続的に英語を学ぶスキルを身につけることができる科目である。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		あり		あり		－							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP1		各章で扱われるビジネス用語と機能的言語の両方を理解し、それらをビジネスの文脈で利用できる															
DP2		さまざまな国や文化におけるビジネスの慣習を知り、理解することができる															
DP3		仕事を進める上で出現する課題や問題を理解し、解決する方法を理解することができる															
DP4		科目内で扱われる様々なタスクは、学生が互いに協力して完了できる															
教科書・教材																	
教科書		Business Result Elementary (2nd ed.): Grant, Hughes, Leeke and Turner (Oxford University Press, 2017)															
参考文献		なし															
各自準備教材		授業初日に指示															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
30%		－%		10%		10%		－%		30%		－%		20%		%	
生成 AI のみを使って作成されたスクリプトや視覚教材は、評価の対象になりません。なお、出席数の不足や不正行為があった場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
定期試験の要点について授業内で解説を行います。ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。																	
履修上の条件・注意																	
授業内統一ルールは授業初日のオリエンテーションにて説明します。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	Orientation & Unit 1: Working with words	国や国籍、仕事に関連する語彙を理解し、使うことができる。自分の仕事や出身地について話すことができる。(DP1, DP2)	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 86)	30 分
第 2 回	Unit 1: Language at work	現在単純名詞と所有代名詞を使って、自分自身や選んだ会社、仕事について話すことができる。(DP1, DP2)	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 87)	30 分
第 3 回	Unit 1: Business communication	ビジネスの紹介に関する会話から、具体的な情報を聞き取ることができる。挨拶を交わし、新出の英語表現を用いて自己紹介や他者について話すことができる (DP1, DP2, DP3)	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 86)	30 分
第 4 回	Unit 1: Talking point / Project Introduction	(DP1, DP2, DP3, DP4) 自身を表す情報を英語で説明し、英語での口頭やりとりをすることができる。プレゼンテーションのためのアイデアを出し合い、整理することができる。	選んだプレゼン・トピックについて調査（リサーチ）をする	90 分
第 5 回	Project Lesson 1, Presentation Introduction.	(DP1, DP2, DP3, DP4) プレゼンテーションの導入部の目的と構成を理解し、プレゼンテーションの導入部を書くことができる。	既 習 事 項 を 応 用 し て、 プ レ ゼ ン 導 入 部 分 (Introduction) の下書きをする	60 分
第 6 回	Project Lesson 2: Presentation Main Body	(DP1, DP2, DP3, DP4) プレゼンテーションの本文の構成を理解し、説明することができる (トピックの開始、転換、例を挙げる、前の情報を参照するための厳選されたフレーズを理解し使用する、主要な制御文、補助文、結論文を書く、プレゼンテーションの本文を起草する)	既習事項を応用して、プレゼンのメイン部分の下書きをする	90 分
第 7 回	Review: Unit 3 / Presentation Script Check, Quiz 1	(DP1, DP3) 教科書ユニット 1 を復習し、その内容を理解し応用することができる。プレゼンテーション原稿のフィードバックを受け、改善することができる。	スクリプトのフィードバックをもとに、プレゼンのスクリプトを修正する	60 分
第 8 回	Project Lesson 3, Presentation Conclusion	(DP1, DP2, DP3, DP4) プレゼンテーションの結論の構成を理解し、説明することができる (プレゼンテーションの結論を述べるための厳選されたフレーズを理解し使用する、プレゼンテーションの結論を書く)	プレゼンテーションの結論 (conclusion) の下書きをする。プレゼンテーション・ポスターの作成を終える。	135 分
第 9 回	Unit 2: Working with words	(DP1, DP2) 企業の種類とその活動に関する語彙を理解し、使用することができる。	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 88)	30 分
第 10 回	Unit 2: Language at work	(DP1, DP2, DP4) 有名な企業について、現在単純表現を使って話すことができる。	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 89)	30 分
第 11 回	Unit 2: Business communication	(DP1, DP2) ビジネス関連の電話から具体的な情報を聞き取ることができる。	テキストの見直し、既習事項の復習、演習 (Practice File のテキスト pg. 88)	30 分
第 12 回	Project Lesson 4 Skill/Language: Visual Aids	(DP1, DP2, DP4) 視覚的に効果的なプレゼンテーション・ポスターをデザインすることができる	プレゼンの質疑応答で予想される質問や、それに適切な回答を考える	50 分
第 13 回	Unit 2: Talking point / Presentation Final Practice	(DP1, DP2, DP3, DP4) 企業について調べ、会社概要を作成することができる。プレゼンテーションの練習をし、円滑に発表することができる。	プレゼン練習でもらったフィードバックを取り入れて、修正する。最終プレゼンテーション発表の練習をする。	75 分
第 14 回	Project Lesson 5 Skill/Language: Presentation Day.	(DP1, DP2) 学生がプレゼンテーションを行い、聴衆からの質問に答えることができる。	プレゼンテーションの振り返りを行う	30 分
第 15 回	Summary and Review: Unit 2, Quiz 2	(DP1, DP2, DP3, DP4) 期末試験に向けて、1-2 章から復習すべき重要な内容を確認、理解し、応用することができる。	学期中に学修した第 1 章、2 章の既習内容を復習し、試験の準備をする	120 分